

洪水ハザード情報について

1

説明

- 「鹿角市総合防災マップ」に表示している浸水想定は、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示したハザード情報です。
- この浸水想定区域などは、指定時点の河道の整備状況を勘案して、氾濫した場合の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- この防災マップをご使用の際は、支川の氾濫、想定を超える降雨等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がありますので十分注意しましょう。

洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の指定・公表

河川名	前提条件	指定者	指定年月日
米代川	米代川流域の24時間の総雨量 254mm	秋田県 (建設部河川砂防課)	令和元年12月24日
福土川			令和2年2月10日
大湯川			令和2年4月28日
小坂川			令和2年4月28日
熊沢川			令和2年6月5日

●浸水ランクの目安

5.0m 以上の区域	2階の屋根まで浸水する程度
3.0~5.0m 未満の区域	2階が浸水する程度
0.5~3.0m 未満の区域	1階が浸水する程度
0.5m 未満の区域	大人の膝までつかる程度



※浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」によります。

2

洪水情報の種類

洪水の危険性が高まった際に発表される情報

洪水注意報(気象庁)

- 洪水によって災害が発生するおそれがある場合、その旨を注意して発表します。

洪水警報(気象庁)

- 洪水によって重大な災害が発生するおそれがある場合、その旨を警告して発表します。

水位周知を行う河川

- 上記の河川については、避難判断水位、氾濫危険水位が設定されています。これらの水位に達した場合、県は関係市町村やマスコミを通じてお知らせします。

3

避難時の注意点

①安全で動きやすい服装を

- ・ヘルメットやずきん等で頭を保護する。
 - ・裸足で避難しない。脱げにくい運動靴で避難する。
- ※長靴は水が溜まると動きにくくなるので、履かない!

②足元に注意

- ・水の深さに注意する。
- ・水があふれたときは、マンホールや側溝、石などが危険。杖や長い棒で進行方向を確認しながら歩くようにする。

③隣近所で声を掛けあって避難

- ・単独行動はしない。
- ・はぐれないようロープで互いの体を結んで流されないようにする。

④要配慮者(※)の安全確保

- ※要配慮者…高齢者、障害者、外国人、妊婦、乳幼児、その他災害時において特に配慮を要する人
- ・病人や高齢者などは背負って避難する。
 - ・子供は大人が手をつないで避難させる。その際、浮き袋を付けるようにする。